# 公共施設情報だより

令和８年 10 月発行
高山市総務部行政経営課
第 14 号

本号では、給食センターについて解説していきます。令和８年４月１日時点では６施設あります。

大分類：（４）学校教育系施設　小分類：②給食センター

| 施設名 | 施設のあり方 | | 施設の整備等 | |
|---|---|---|---|---|
| | 方針 | 時期 | 方針 | 時期 |
| 高山市学校給食センター | 継続 | ― | 更新等 | 中期（前半） |
| 高山市学校給食清見センター | 廃止 | 中期（前半） | 解体 | 長期 |
| 高山市学校給食一之宮センター | | | 活用（売却・貸付） | ― |
| 高山市学校給食久々野センター | | | 解体 | 長期 |
| 高山市学校給食本郷センター | 継続 | ― | 更新等 | ― |
| 高山市学校給食荘川センター | 新規 | 中期（前半） | 新設 | R5 |

短期：R2～R6（2020～2024）、中期（前半）：R7～R11（2025～2029）、中期（後半）：R12～R16（2030～2034）、長期：R17～R31（2035～2049）

## ●給食センターの管理・運営に関する基本的な方針は下記のとおりです。

基本的な方針

＜民間活力導入の実施方針＞
・民間のノウハウを活用して、利用度・利便性が高まる手法の検討をすすめる
・PPP/PFI など民間活力の導入を検討する
＜統廃合、複合化、多機能化の実施方針＞
・児童生徒数が年々減少しており、長期的な児童生徒数の動向も視野に入れて、再配置や統廃合などを検討する

## 給食センターの将来負担経費（単位：百万円）




昭和 55 年に建設した高山市学校給食センターの老朽化に伴い、令和８年度から新高山センターの整備を進めていることから将来負担経費は増加する予定です。

（単位：百万円）

| | 短期 | 中期 | 長期 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 現状 | 2,984 | 935 | 821 | 4,740 |
| 取組後 | 529 | 4,723 | 1,600 | 6,852 |
| 増減 | △2,455 | 3,788 | 779 | 2,112 |

●新高山センターの整備について

　学校給食センターの各施設は、老朽化が進んでおり、新高山センターの整備にあわせて、清見センター、一之宮センター、久々野センターを廃止し、統合することとしています。

　新高山センターは令和８年度から設計・施工を行い、令和１２年度から供用開始を予定しています。

＜配置方針＞

　荘川義務教育学校、本郷及び栃尾小学校、北稜中学校は新高山センターからの提供では、調理後２時間以内の喫食ができないため、荘川センターを新たに整備したほか、本郷センターは引き継き利用することとしています。

　なお、国府小中学校は古川国府給食センターから提供していますが、新高山センター整備後の対応については今後一部事務組合構成員である飛騨市と協議することとしています。

＜整備方針＞

①安全・安心な学校給食が提供できる施設
②魅力ある学校給食が提供できる施設
③食育の推進活動に貢献できる施設
④省エネルギー・環境に配慮した施設
⑤防災機能を備えた施設

＜整備イメージ＞




生成 AI にて作成